



2023年2月改定

ユニセフ・ラブウォーク



健康づくりと国際協力



©UNICEF_UN0755413_Ochoa



(公財)日本ユニセフ協会 団体・企業事業部

〒108-8607 東京都港区高輪4-6-12 ユニセフハウス4F

TEL 03-5789-2012 FAX 03-5789-2032 Email event-dr@unicef.or.jp

ユニセフ・ラブウォーク

～健康の喜びを世界の子どもたちとわかつちあう～

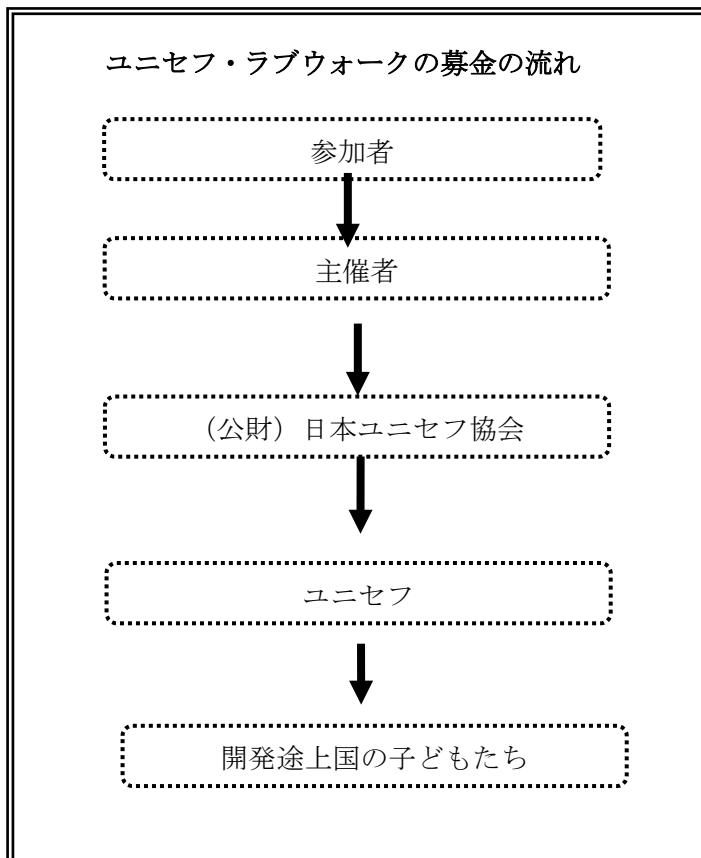
ユニセフ・ラブウォーク、この「健康づくりのためのウォーキング」と世界の子どもたちの福祉に役立てる「募金」を結びつけたユニークな活動は1965年イギリスで生まれ、欧米諸国では気軽に出来るユニセフ支援活動として盛んに行われています。

ユニセフ（国連児童基金）は第二次世界大戦後、戦争に被災した子どもたちを救済するため創されました。日本の子どもたちも1949年から1964年まで、脱脂粉乳や衣料の支援を受けました。現在は世界中の子どもたちの諸権利が守られるよう、各国政府、NGO、そして地域社会の人々と協力し、支援事業を展開しています。

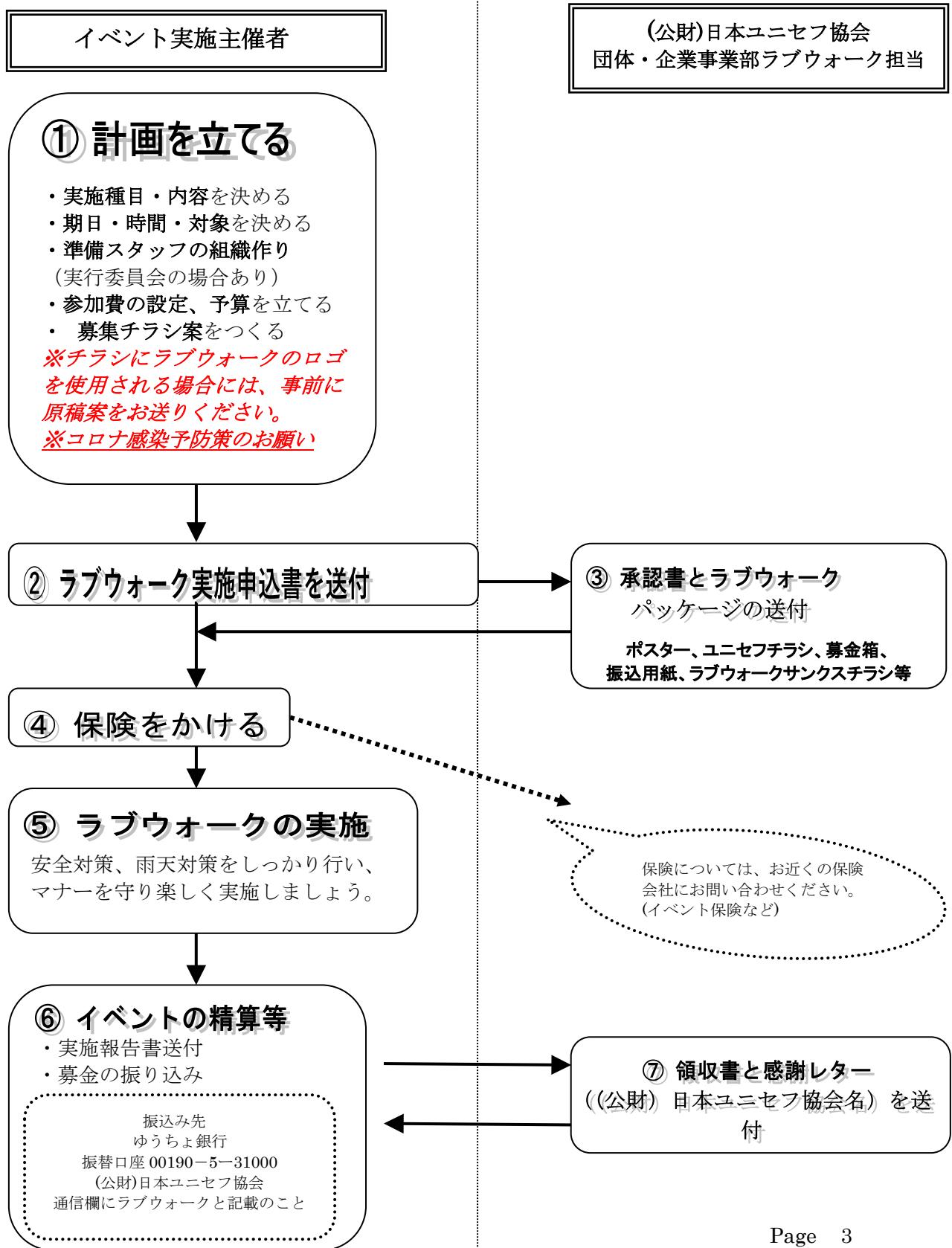
ユニセフの活動資金の三分の二は各国政府の拠出金でまかなわれていますが、残りの三分の一は民間（個人、団体、企業など）から寄せられた募金です。ラブウォークは民間で行われるユニセフの募金活動の一形態です。いつでも、どこでも創意や工夫次第で楽しく出来る参加型、イベント型の募金活動です。

日本ではユニセフ・ラブウォークは日本ラブウォーク協議会（元日本ユニセフ・ラブウォーク協議会）の発足に伴い1983年に始まりました。近年のスポーツ、健康運動の多様化により、ウォーキングだけではなく健康な汗をかく様々なスポーツ、有酸素運動等もラブウォーク運動の一端と捉える様になりました。スポーツジムでも、競技場でも、或いは野山でも、それがウォーキングでなくとも『ラブウォーク』イベントを実施できます。

色々なアイデアがあると思います。楽しく、安全なイベントを企画し実施して下さい。それが、世界の子どもたちの励ましにもなるでしょう。



ラブウォーク実施手順



『ラブウォーク』イベントを計画しよう

例えれば・・・

『ラブウォーク』はウォーキングだけではなく、
健康のための様々な運動のイベントでも実施できます。

ハイキングや山歩き等の行事に『ラブウォーク』の名称をつけて実施してみましょう。

- 1) 研修会や会議の時間の一部でウォーキングを実施して『ラブウォーク』
- 2) 学校や町内会の運動会、文化祭や夏祭りのプログラムの1つとしてウォーキングを実施。
- 3) 水中ウォーキング、サイクリング、エアロビクスダンスなどの健康のための有酸素運動に限り実施。



©日本エアロビックフィットネス協会



©日本ユニセフ協会/2017

《注意事項》

注1：イベント名について

- ・特定の企業名・団体名はつけることはできません。
- ・イベント名には必ず「ユニセフ」「ラブウォーク」の名称は使用してください。
＊ ウォーキング以外で実施する場合には、ラブの後を種目名に変更することができます。 例えば、ユニセフ希望が丘ラブスイム

注2：主催者の表記について

主催を実行委員会で組織する場合は、構成グループや責任者名を表示してください。

注3：参加費の表記について

チラシなどに参加費についての表記をする場合には「参加費〇〇〇円には、最低200円以上のユニセフ募金が含まれています。」というように、募金が含まれている旨を明記してください。

ユニセフ・ラブウォーク 実施申込書

【必ず実施後お送り下さい】
*振込金受取書（コピー）も添付してください。

ユニセフ・ラブウォーク イベント実施報告書

年 月 日

イベント名称			
イベント主催者			
報告担当者名			
実施日時			
実施場所			
参加者数			
募 金 額	①参加費の募金額	円	× 人 計 円
	②その他募金額	円	
	募金合計 (①+②)	円	
領収書の送付先		〒	

ラブウォークの実施感想（ご意見やご提案）等をどうぞ。またイベントのチラシや写真なども添付して下さい。お送り頂いた写真や電子画像は（公財）日本ユニセフ協会の媒体に使わせていただくことがございます。御了承下さい。尚、頂いた写真や電子画像は返却致しかねます。

2023 年度「ユニセフ・ラブウォーク」実施テーマ

最も厳しい状況にある子どもたちの願いをかなえよう
～ 生きたい！ 食べたい！ 学びたい！～



© UNICEF/UN0635215/Mulala i

約 6 秒に 1 人、1 年間に 500 万人、現在も世界では 5 歳未満の幼い子どもたちが肺炎、下痢、はしかなど簡単に予防できる病気などのためにその尊い命を失っています。今この瞬間にも多くの子どもたちが、命を守る支援を必要としています。ユニセフは、最も貧しく、支援を必要としている人々を重点的に支援することで、さらに多くの命を守ることを目指しています。ユニセフと一緒に、世界のすべての子どもたちに生きるチャンスを届ける活動にご参加ください。ラブウォークの参加費はユニセフの支援活動を支える資金となります。

● 500 円のご支援で・・・

ビタミン A 欠乏症・はしかによる合併症を予防・治療 ビタミン A カプセル 250 錠

● 1000 円のご支援で・・・

はしかから子どもを守るために予防接種用ワクチン 19 回

● 3000 円のご支援で・・・

重度の栄養不良からの回復に役立つ栄養治療食 60 包

*ご寄附の金額は任意です。 (2022 年 12 月現在 1 ドル=131 円で計算)

*輸送や配布のためのコストは含まれておりません。



【お問合せ・申し込み先】

〒108-8607 東京都港区高輪4-6-12

公益財団法人日本ユニセフ協会

団体・企業事業部ラブウォーク担当

TEL 03-5789-2012 FAX 03-5789-2032

Email アドレス event-dr@unicef.or.jp